

稲グリ新聞

発行 早大グリーンクラブ会
編集 保 永 富 穎
保 永 信 二
原 信 二
(毎月1回発行)

第3回 ファミリー クリスマスコンサート

年末恒例の早大グリーンOB会、稲門グリーンファミリークリスマスコンサートが今年も十二月九日(日)、大隈会館で開催される。

「ファミリー」も今年で三回目を迎え、すっかり定着した行事となり、メンバーは勿論家族、友人知人、他合唱団に目を迎える。今年で三回目となる。昨年の第二回は総勢百八十二名の参加であったが、今年も稲門グリーン記念定演など東京での活動が多く、他団とのおつきあひもひろがった。このことから、さうに参加がふえることが予想される。

今回の実行委員長を勤める浅井光雄さん(35)も「一年間、

富永さん(35)幹事長代行に

早大グリーンOB会、稲門グリーン幹事長の田中弘文さん(34)が本業多忙のため、ひとまずこの秋から本年度総会までの間、富永保さん(35)(写真真)が幹事長を代行することとなった。九月二十五日の練習日に王崎会長より



の首紹介があり正式に承認された。

九月の練習

「海の構図」始まる

出席状況	出席人数	出席率
T1	6	4/11
T2	4	3/6
B1	9	8/18
B2	10	9/25
合計	29	28/44

新会場・東京混練習所での四日(X)から稲門グリーン秋季練習が始まった。久々に会う仲間顔にお互い何かうれしくなる。新指揮者の岡本さん(40)が登場し、岡本式柔軟体操つき発声練習に取り組み。かなり専門的でとまどうが楽しい。統一して早速OB四連曲「海の構図」にかかり来季に向けて練習スタートとなった。

九月中にはこの他、川元さんが指揮で「マガリクリスの歌」が演奏され、アルバムが遺り入れられ変化に富んだ練習内容になっている。馬渡晴男さん(30)、宮地和天さん(30)も顔をみせ始め、ベースは充実している。テナーパートの諸兄、何としてもお誘い合わせご出席を。

今月の練習のうろ三十日(X)は臨時に練習は休みとなります。桜楓合唱団の定演(十一月十日)演奏曲中にピアノ二台を必要とするものがあり、東混練習場使用の要請があったため。桜楓では代替の練習場を用意していたが、混雑を避けるため休みとします。乞う了解。(富永)

第三回のファミリーコンサートに向けて、実行委員会が発足し、具体的な準備にかかっている。メンバー等、概要は次の通り。

- 委員長 浅井光雄(35)(写真真)
- 委員 須原(42)、土屋(44)、佐藤(48)、坂内(55)、加藤(56)、岩淵(58)、佐々木(59)
- 実行委員会発足
- 日時 十二月九日(日) 午後三時～六時
- 会場 大隈会館・書院の間
- 内容 合唱ステージ、オークション、面白ゲーム、福引大会その他
- 司会 福引大会担当者
- PR 志賀(20)、B2 植木(22)

早大グリーンOB会稲門グリーン 昭和五十九年度 総会

第三回 ファミリーコンサート

日時 十二月九日(日) 午後二時～三時三十分(予定)

会場 大隈庭園内 「宛元荘」(和室)

内容 59年度事業会計報告、役員改選、

60年度運営方針他

詳細は「稲門グリーン」次号。

緊要連絡

十月三十日(X)練習休み

歌にかまけていた分、家族にかえそうしと「家族優先」を盛り込み、様々な企画を用意して「徹底的に楽しい会」にしたいと張り切っている。委員会では新企画として、「オークション(セリヤ)」を行う予定で、福引用その他のプレゼントと併せてメンバーの協力を仰ぐべく準備を進めている。

メンバー諸兄にはこの日はかりは何をさせておいても駆けつけて是非成功させましょう。

第五回東西OB四連定演 来年七月七日に変更

OB四連マネ
佐藤隆一(41)

第五回東西OB四連の三回会場 東京厚生年金会館新館
回日のマネージャー会が九月 期日 七月七日(土)予約
二十八日ワグネルのB事務所 各団演奏曲(○数字は演奏順)
で持たれましたので、ご報告 ①クローバー 「南太平洋より」
いたします。

出席者 吉川、吉村(ワグネル) 編曲指揮 福永陽一郎
木下(クローバー) 指揮 岡本俊久
杉本、三谷(新月会) ③新月会 (年内には決定)
佐藤隆(福門) ④ワグネル 「ニュームーンより」
指揮 畑中良輔

各団持ち寄りの愛唱歌を合
同で演奏する方向を検討中。
(次回マネ会・十二月十四日)
以上

祝「ワグネル」創刊

ワグネル三田会では、同会
のニューズ紙として「ワグネ
リアン」を創刊した(九月十
五日付)。
「稲グリ新聞」よりひと回

り大きい判で段数も一段多く
六段組。たっぷりとした紙面
にオール写植文字、ふんだん
に写真をあしらった豪華な四
ページ建てのもの。

関西合唱コンクール
大阪稲グリ 昨年に続いて
「銅賞」獲得
大阪稲グリ有田事務局長(41)

去る八月の宝塚室内合唱
コンクールでの落選の痛で
にもめげず、大阪稲グリで
はこの十月七日(日)に足崎、
アルカイックホールでの関
西合唱コンクールに出場、
見事銅賞(四位)に輝いた。
十六人(四十人以下)の部
で十八団体が参加し、金賞
は伊丹涙声(四十人)、銀
賞コール・セコインデ(関
学若手OB中心三十四人)、
同銀賞、はもいる神戸(混
声四十人)。

『稲グリへの夢』

OB四連指揮者
岡本俊久(48)

私が日本合唱協会に入団し
プロの道を歩み出して早や十
一年、今ではもっぱら棒振り
稼業主体に、いろいろな合唱
団や、オケとのつきあいが深
くなってきました。

女声合唱上位の昨今

そんな私の目から見て、今
世は正に女声合唱全盛期、日
本中いたる所ぞその歌声が響
き、海外にまで演奏旅行に出
かける団もあるほどそのレベ
ルは向上しています。

男声合唱の主力は学生

時間的にユトリのある主婦
層主力の女声合唱と比べて、
男声合唱の主力は未だに早慶
同関を中心とする学生合唱団
です。けれども四年間という
制約の中を行われる学生合唱

国の活動にはおのずと限界が
あります。
『稲グリへの夢』
そんな現状の中で「稲グリ
」の持つ意味は非常に重要なも
のに思われます。

りーを学生合唱団が追いか
てくる、そんな合唱団になっ
てくれることが私の「稲グリ
」への夢なのです。

メンバリの異動が少なく、
金銭的にも時間的にももう少
し趣味へのユトリのある社会
人の男声合唱団ならば、現役

とはいえ、夢は夢、現実
と厳しく、練習の出席者はこ
のところ三十名ぐうい。私を
含めて指揮者団一同、楽しい
練習にしたいと頑張っています。

時代培った経験を活かして
未開発の外国の曲や、新曲等
男声合唱の領域を深く広くし
ていくことができるといって
とびます。

そして来年のOB四連を素
晴らしいステージを持てるこ
と、そのことをとりあえずの
夢したいと思います。

稲グリ新聞の発行したレパート

この玉虫色でめずらしい評
価にメンバー一同不思議な気
持で飲んでいるとのこと。

大阪稲グリは十七名が出
演、課題曲「六重エローヴェ」
を阿部さん(41)の指揮、ハイ
ドンの「アンディフラウエン」を
大越さん(37)の指揮で演奏した。

審査員七名の稲グリへの投
票は、二位一票、三位一票、四
位一票、六位一票、十位一票で、

山本健二リサイタル

稲刈り指揮者の山本健二さん(男)が十一月二十一日に新宿の朝日生命ホールでリサイタルを聞く。

一昨年のリサイタルで日本歌曲の世界を深く豊かに歌い上げた山本さんが、今回は白本歌曲十曲余りの他にイタリア歌曲をステージにのせる。

山本さんは歌曲の勉強の出發がイタリア歌曲とのことでこのステージではバリトン歌曲としては珍らしい上のAs入りの「パリアツチ(道化師)」のフロログリの他六曲を用意して意欲的に練習に取り組んでいる。

また、日本歌曲の中の「巢を失った雀」は詩人郭沫若氏の作で、妻子を日本に残して

【山本健二リサイタル】

十一月二十一日(水)

午後六時三十分開演

朝日生命ホール

全席自由 一、五〇〇円

中国へ帰る氏が家族への想いを託したものであるが、リサイタル当日には氏のご子息が来場することになっていいるなど話題の多いリサイタルになりそうである。

桜楓・林会長



十月二日(水)、稲刈りの練習場へ桜楓合唱団の林会長と高仲外政マネージャーが登場、同団の第十五回定期演奏会の案内を行った。今年で団結成二十周年を迎えるに当たり、その記念としても是非成功させたいと練習、準備に総力を結集して取り組んでいるとのこと。

稲刈りとしても今年の定演でお世話になった同合唱団のために全面的に支援すること富永幹事長代行から約束した。

早大グリー第32回定演

十二月十五日(土)

東京厚生年金会館

- I チャイコフスキー歌曲集 指揮 大友直人
- II 男声合唱組曲「阿波」
- III フェバリット・ソングス
- IV 男声合唱とピアノのための「祝の虹」 指揮 福永陽一郎

稲刈り練習場へ

同合唱団は十月十八日発売の「音楽の友」十一月号「アマチュア合唱団外へあるき」欄で紹介される。ご一読を。

桜楓合唱団

結成二十周年記念

第十五回定期演奏会

指揮 田中信昭

特別出演 ピアノ 三善晃

田中瑤子

十一月十日(土)

中央区立・中央会館

午後二時開場、二時三十分開演

全席自由 一、二〇〇円

連絡先 〇三―三三九―三三九 高仲 和子

十月二日(水)練習後のこと

稲刈りのいつものたまり場「庄屋」に桜楓林会長、高仲マネを招待。メンバーが席に着くか着かないうちに、青山での練習を終えた桜楓のメンバーが続々と現われ、稲刈りメンバーはビックリ。ついには座敷ひとつを占領しての一大宴会となる。桜楓、稲刈り各十三名計二十六名。



桜楓石川さん、どんな写真でもアルコールを手にばなさない谷さん。

宴中は、日頃冷静な桜楓練習の川村さんがコーラに酔って立ち上がり、「ファイ、ファイ」を歌い進んでいく。それでも何とか何とか途中のストップをなしに歌い通し、最後はドツとばかりに(一説では我先きに)有明海に崩れ込んで一同快哉を叫ぶ。

暗譜ステージの偉力が十分に発揮され、「庄屋」の親父を閉鎖させた一幕があった。

最後に玉崎会長の首頭で桜楓合唱団十五回定演の成功を期して幹事し散会となる。

お・ね・が・い 会計 遠藤守正 (37)

年度末の総会が近づいてい
ます。自動振替で会費を納入
されている会員以外の方々(現
金払いの方々)で五十九年度
の会費が未納となっている人
は早急に納入下さい。

納入方法は左記の銀行宛て
に振り込むか、自動振替依頼
書を会計宛てお送り下さい。
用紙は会計宛て電話いただけ
ればお送りします。

また、最近新規会員登録者
がほとんどありません。各年
入早大グリーンクラブOB会費)

- A会員(稲グリ活動が可能なOB)
会費(年額)一三,000円
- B会員(遠隔地等のOB)
会費(年額)三,000円

《銀行振込先》

- (1)横浜銀行 相模大野支店
② 200322
稲門グリーンクラブ 遠藤守正
 - (2)三菱銀行 新宿支店
② 4760014 遠藤守正
- 《自動振替用紙等送付先》
〒229 相模原市若松1-14-10
遠藤守正
Tel.0427-45-3334

代の同期会等の集まりがあっ
た際には、年度幹事は一人ご
も多くの会員登録するよう勧誘
して下さい。
へ新登録会員へ
堀 節夫 37年卒 B
へ九月末現在の会員数

《328名》
A=116
B=179
阪=30
阪B=3

20回記念定演 完全・録音テープ出来!

大変にお待たせいたしました。
今年六月九日の第二〇回
稲門グリーンクラブ記念定演の
テープが東芝EMI田原さん

岡村喬生文 黒鉄ヒロシイラスト

オタマシヤクシ酪笑曲

歌舞伎町からカイロまで
大音声をはりあげて
スキモノ・キッズの大冒険
パートナードもノッテます!

新潮社版
八三〇円

黒鉄ヒロシ氏のメチャオモロイイラ
ストつきだから、うっかり電車の中なん
かで読まないこと。思わず噴き出してしま
うなくなる。ご用心。練習場で著者サイン本を頒布中。



募集 同期会だより

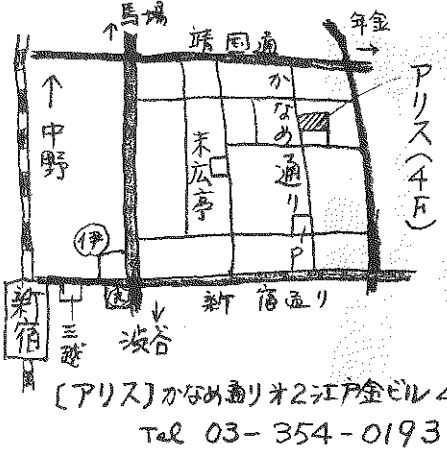
稲門グリーン新聞編集局では、同
期会関係のニュースを募集し
ていきます。

同期会開催の告知、開催時
の様相、稲門グリーンクラブへの提言
等々何でも結構です。同期会
幹事の方、ひとつツツ協力をお
願ひいたします。

ご連絡は頼原(4)まで。
①〇三〇三二九二一五六一
②〇三〇三二九二一五六一
③〇三〇三二九二一五六一

36会、エジプトから長沢氏も
やってくる!

36年卒同期会の36会を10月
23日(火)午後8時から新宿のヒ
アノパブアリス(地図参照)
で開催します。他年度の方ま
いりも歓迎です。遠慮なくど
うぞ。稲門「花」の二四六レ
クルーの「襲撃」もある模様
です。(幹事一色、奈良原)



第18回

早稲田大学プロイデハルモニー 演奏会

■ Beethoven 交響曲第9番ニ短調作品125

- 指揮 大町陽一郎
- 独唱 浅田 啓子
中屋早紀子
大野 徹也
勝部 太

■ 1984年10月30日(火) 18:00 開場
18:30 開演

■ 新宿文化センター大ホール 全席自由 1,100円

■ 問合せ 早大グリーンクラブ事務局 03(202)0903
石川

■ 出演 早大交響楽団
早大合唱団、グリーンクラブ
コール・フリーゲル、コールポリフォニー
混声合唱団、室内合唱団
大妻、共立、実践、白百合
聖心、津田塾各大学合唱団

生活の表情をつくる……………

家具の大正堂

インテリア建装営業部

(稲グリ36卒 奈良原秀三)

〒194 町田市森野1-13-14 TEL0427-28-1511